

討論！山香荘は

主な論点 ①将来の町負担はどうか ②町民の利用をどう増やすのか

議案
第126号

神田・渡道辺地に係る 総合整備計画の策定

質疑

地元への説明

〔大森議員〕

①整備総合計画を地元住民に説明したか。

②3月議会で提案のあった計画では地元で説明をしたのに、今回なかったのはなぜか。

〔町長〕

①事業計画について、町民説明会は開催したが、地元集落への説明はしていない。

②神田・渡道辺地に係る総合整備計画の地元説明は、3月も今回もしていない。

討論

〔反対…杉谷議員〕

近隣市町村は、サッカー場整備の誘致に関して財政負担が重く、町の活性化につながらないと判断している。

厳しい社会経済情勢の中、介護保険料などの増額は避けて通れない課題である。

安心・安全なまちづくりを推進するためには、限りある財源を少子高齢化対策や教育、福祉、医療の充実に活用すべきである。

〔賛成…近藤議員〕

多目的グラウンドを人工芝に整備すれば、スポーツ合宿や大会を誘致することができ、交流人口がふえる。

毎年約1500万円の赤字解消にもつながる。さらに、スポーツ愛好家などを中心に大山への好感度が高まり、観光、農業・水産業などへの波及効果が期待できる。

〔反対…大森議員〕

3月議会で否決された総合整備計画書と大同小異で、強行すべきではない。

地元住民の理解が得られていない計画は提案すべきでない。

優先すべきは、災害の復旧、被災地の復興、町民のための福祉、教育、

賛成議員

鹿島 椎木 岡田 小原 足立 吉原 西尾 近藤 竹口

反対議員

西山 諸遊 岩井 池田 杉谷 大森 米本



★16人で採決（野口昌作議員は欠席、野口俊明議長は採決に加わりません）